

2026年6月11日

九州の食輸出協議会様
会長 弓場 秋信様

加藤産業株式会社
広域流通第二部
彦坂 教人

イオン香港向け九州商品提案について（お願い）

大変お世話になっております。

件名について、別紙のとおり、イオン香港より当社に商品提案の依頼がありました。ついては、貴会より下記のとおり、ご提案を頂きたく、お願い申し上げます。当社を通して、イオン香港に提案させていただきます。

記

1. 提案頂きたい商品（全て賞味期限 120 日以上）
価格競争力がある商品（低単価商品に限らず、仮に高単価でも、他社製品と比べて明確に価格差がある商品）
 - ① 即席麺（袋、カップ、スープ付き乾麺等）
 - ② 即席食品
レトルト、レンチンですぐに食べられるもの（例：インスタントスープ、レンチンで食べられるパスタ等）。
 - ③ 菓子類全般
洋菓子：クッキー・ビスケット、カステラ・ケーキ、スナック、チョコレート、グミ、キャンディ等、
和菓子：米菓、豆菓子、どら焼き、饅頭、大福等
（羊羹、最中等はニーズ無し）、
 - ④ 飲料
お茶系飲料、果汁飲料、炭酸飲料、乳製品、コーヒー等
2. ご提案の方法
以下の九州経済連合会の URL（Microsoft Form）より必要事項（会社情報等）の登録および作成したエントリーシートをアップロードして下さい。
URL：<https://forms.office.com/r/kuS2GwrvRV>

ご提案期間 2026年6月22日～2026年7月31日

3. 商品提案の考え方

香港市場は、フリーポートで輸入関税が発生しない、輸入手続きも使用禁止の添加物の規定を除き、簡易的な手続きで済みますので、並行輸入品が大量に流通しており、また、国土も東京 23 区程度の面積に 700 万人が密集しているの
で、市場価格の競争も非常に厳しい状況となっております。

* 恐らく、日本から数百社の輸出商社、貿易会社、問屋、メーカーがこぞって香港へ輸出しております。

一方、香港経済は以前の中国大陸からの大量渡航者の香港内インバウンドが減少しており、反対に香港から中国大陸への渡航者が増加する等、厳しい状況が続いております。

更に、中国大陸の不景気による、モノ余り現象から中国産の安価な商品が香港へ大量流通しており、市場全体の相場を押し下げております。

イオン香港からここ数年で一番求められているのは、「香港内の競合他社と比較しても、価格競争力のある商品」です。

尚、香港人は夫婦共働きが多く、家庭で料理を作らず、中食、外食で済ませる家庭が多いので、即席食品のニーズが高いです。

特に、即席めん（袋、カップ、スープ付き乾麺等）、菓子類全般、飲料の需要が多い状況です。

* 弊社が現状、イオン香港との取引しているカテゴリもこれらが殆どです。
調味料、調理素材等はあまり取引ありません)

以 上

問い合わせ先

加藤産業株式会社

広域流通第二部

彦坂 教人

TEL:080-4060-8762

E-mail:norito_hikosaka@katosangyo.co.jp

<別紙>

イオン香港様からのメールについて（抜粋）

AEON Stores (Hong Kong) Co., Ltd.

Buying Manager

Fresh Food Dept.

- ① 販売促進計画の関係でフェアの実施は不可
- ② ただし、1月2月は九州産のいちごや晩白柚を販売する時期ですので、グ
ロッサリーの九州産物の販売はフェアでなくとも扱いを検討する。
- ③ 今まで通り、加藤産業からイオン香港へ商品提案を頂きたい。

以 上